

ミニシタ
あぜみち通信

* * * * *

平成20年12月1日

96号

編集・発行：愛知県農業会議

◎ **愛知県農業委員会事務研究会が総会・研修会を開催**

愛知県農業委員会事務研究会（会長：古川正美稲沢市農業委員会事務局長）は、11月7日水産会館に於いて総会及び研修会を開催しました。

総会に先立つ理事・監事会で平成19年度事業報告及び決算並びに20年度の事業計画及び収支予算などの総会提出議案を了承した後、午後2時半から総会を開きました。総会には、委任状13を含め54会員が出席し7議案全て可決承認されました。

総会終了後は、全国農業会議所農地・組織対策部の東郷恵太氏から、「農地制度・政策の見直し等農業委員会系統組織をめぐる情勢と課題」及び「農業委員会日常業務のQ&A」について講演を頂きました。

◎ **全国農業担い手サミット in みえが開催されました**

「語り合おう未来と夢！！担い手が築く元気な農業、豊かな地域」を合い言葉に、「第11回全国農業担い手サミット in みえ」が、11月13・14日の両日、全国から約2,100名が参加して三重県内で開催され、本県からは16名が参加しました。

平成10年に「認定農業者サミット」として発足したこの大会は、年々参加者が増え、一昨年の長崎大会から「農業担い手サミット」と名称を改められています。今回は初めて皇太子殿下が出席されました。

伊勢市の県営サンアリーナで行われた開会式で、皇太子殿下は昨今の食の安全や安心に関する事件の発生に触れて、「私も心を痛めています。国民の皆さんが将来にわたって安全で安心な食料を手にとることができることが望まれます」とお言葉を述べられ、さらに、「皆さんの熱い思いがさらなる創造力と行動力を生み出し、さまざまな困難を克服して、将来に向かって日本の農業を力強く築いていかれることを願います」と参加者を激励されました。

例年12月に行われていた「優良担い手表彰事業」の大臣賞の表彰も今年からこの大会で行われることとなり、大臣賞受賞者や若い農業経営士の事例発表が行われるなど、例年にも増して活気に溢れたものとなりました。

また、大会では、「消費者ニーズを捉えた経営や後継者育成で、未来に夢のある元気な農業と地域を築く」こと等を盛り込んだ「サミット宣言」を採択し、県内8箇所に分かれての「現地交流会」がもたれました。

◎ 常任会議員会議（11月）の審議状況

11月17日に開催した常任会議員会議では、農地法第4条に基づく転用事案29件13,721平方メートル、及び第5条に基づく転用事案278件193,631平方メートルについて審議するとともに、農業振興地域の整備に関する法律第15条の2第6項に係る開発行為1件4,287平方メートル並びに土地区画整理法第136条の規定に基づく、蒲郡羽栗池東土地区画整理組合及び長久手中央土地区画整理組合に係る事業計画について審議し、何れも原案通りで了とすることが議決されました。

審議終了後は、農林水産省が公表した「農地転用許可事務の実態調査結果」について報告しました。この件に関しては全国で知事許可に係る転用の12都道府県について不適切との報道がなされ、農林水産省としても文書指導が行われるとされていますが、本県では知事許可25件、大臣許可・協議の24件ともに問題なしとされています。

また、12月3日に開催される全国農業委員会会長代表者集会の議案等についても説明しました。

◎ 愛知県農業経営士・青年農業士、農村生活アドバイザー認定式

11月19日岡崎市の愛知県立農業大学校において、平成20年度の農業経営士・青年農業士・農村生活アドバイザー認定式が執り行われました。

農業経営士には田原市の田中時也さん始め57名、青年農業士には弥富市の竹川貴博さん始め52名、農村生活アドバイザーは豊田市の永田美子さん始め42名の方々が認定され、農林水産部森技監から知事の認定証が授与されました。

知事の「認定された皆様は、地域の模範となる農業経営や魅力ある農家生活を営み、地域のリーダーとして大きく貢献。日頃の御活躍に敬意を表するとともに、今後、益々の御活躍を期待している。県としても、担い手の育成や生産基盤の整備など様々な施策を関係団体と一体となって取り組む。認定を機に、地域農業の発展や農村の活性化のため、一層の御活躍と御健勝を祈念する。」とのメッセージを森技監から伝え、これを受けて認定者を代表して3氏から力強い決意を籠めた挨拶がありました。

また、来賓として出席した愛知県農業会議の佐宗会長は、「農業を取り巻く情勢はきびしいが、農業委員会系統組織にとっての最重要課題は、遊休農地の解消を始めとする、『優良農地の確保と有効利用と、これを実践して頂く担い手の育成確保。』このため、系統組織あげて『新・農地と担い手を守り活かす運動』を展開している。1,307名の農業委員の内、女性は3割増えて74名（約6%）。女性の感性と力も大いに活用して農村の活性化を進められたい。」との祝辞を述べられました。

終了後は、記念講演として、箸匠せいわ創業者・顧問、商売繁盛応援団長の木越和夫氏の講演が行われました。

◎ 認定農業者・志向農業者等育成確保研修会

愛知県担い手育成総合支援協議会は、平成20年度事業の「認定農業者・志向農業者等育成確保研修会」として、農業大学校並びに農業経営士、青年農業士、農村生活アドバイザーの各団体との共催で講演会を実施しました。

「臆病者の経営学」～箸一膳、昼一昼の店からつかんだ勝利への鉄則～と題して講演された、箸匠せいわ創業者（顧問）で商売繁盛応援団長の肩書きを持つ木越和夫氏は、「経営は『恋愛』。『愛』は字の中央に『心』が在る、『まごころ』＝根幹の努力や品質は大切だが、『恋』は字の下の方に『心』が在る『したごころ』＝枝葉と言われても、智恵、デザイン、接客が無ければ売れない。売れなければ利益は上がらない。『人のふりみて我がふり真似せよ』、人の良いところを素直に学ぶこと。どうしたら、何をしたらお客様から『ありがとう』と言ってもらえるか、いつも考え行動すること。お客様から『ありがとう』と言って貰って信者になってもらう事、信者と書いて儲かると読む」と、「得して、楽しく、為になる」3Tの哲学を、会場を明るいきれな雰囲気に包みながら1時間半の持ち時間を超えて熱っぽく語られました。

◎ 第3回あいちアグリアワード表彰式

第3回あいちアグリアワード表彰式が、11月25日千種区のメルパークで執り行われました。

「あいちアグリアワード」は、農業技術の開発などに功績のあった方を表彰する「岩槻賞」と農業後継者育成や農村振興に功績のあった方を表彰する「山崎賞」の精神を受け継ぎ、県内の農業・農村の発展に寄与した方々を表彰するため平成18年度から財団法人愛知県農業振興基金が実施しているものです。

今年度（第3回）は、「担い手育成部門」で豊田市の下山高原生花生産組合が、技術改善部門では豊橋市の渡辺義道氏が受賞され、農業・農村振興部門では愛知県農業会議常任会議員の石川政子さん（安城市）と弥富市の前田恒夫さん表彰を受けられました。

表彰式に当たり、理事長の稲垣隆司副知事は、「何れの方もバランスよく発展している愛知県の農業振興に多大な功績を上げられた方々で他の模範。今後も、愛知の農業・農村発展のためご活躍を。」と、受章者を讃え、間伐材を活用した特製の表彰状を手渡されました。

来賓祝辞の後、各受賞者から力強いあいさつがありました。

◎ 佐宗会長並びに前常任会議員甲村茂氏及び前田卓巳氏に顕彰

平成20年春の叙勲において、愛知県農業会議の佐宗靖宏会長は、長年に亘る地方自治に対する功労が認められ旭日小綬章を受けられ、前常任会議員の甲村茂氏（前豊田市農業委員会会長）におかれても長年の農業・農村発展に寄与された功績から旭日単光章の栄に輝かれました。また、前常任会議員の前田卓巳氏（愛知県茶業連合会会長）は、茶の品質向上と組織の育成強化に努められた茶業の発展に寄与された功績から愛知県表彰条例に基づく産業功労者表彰をお受けになりました。

お三方のこれまでの農業・農村振興に対するご功績に改めて敬意を表するとともに心からお祝いを申し上げます。

◎ 愛花協だより（知事お祝いメッセージ、会長色紙贈呈）

田原市 川合 整 さん ・ 光代 さん （11月9日挙式）
ご結婚おめでとうございます。一層のご活躍とご多幸を祈ります。

◎ 愛知県農家花嫁花婿対策連絡協議会第1回男性教室

愛知県農家花嫁花婿対策連絡協議会は、農業青年の結婚支援の一環として、11月22日ホテル日航豊橋において第1回男性教室を開催しました。豊橋市、田原市を始め県内各地から独身男性や関係者54名が参加して熱心に勉強されました。

昨年も講師をお願いして大好評であったNPO法人花婿学校の大橋清朗代表を講師に、「ふれあいの場の会話とマナー」について講演をお願いした後、「女性と会話する時のマナー」について実演指導をして頂きました。

講演の中で大橋先生は、出会いに必要なものとして「コミュニケーション力のアップと身だしなみ」を、出会いイベントでは「男性から話しかけることと、女性への気配り心配りを欠かさないこと」、その後には会おうと男性からお誘いすることも必要であると強調されました。

また、実演の場面では、「表情・目線・姿勢を含めた話しぶりと気持ちが伝わる雰囲気づくりが大切」と指導されました。

参加者のアンケート調査では、「具体的な話しで良く分かった。再認識させられた。今後も継続してほしい。」などと大変好評でした。

第2回男性教室を次のとおり開催しますので、頑張っておられる農業青年、結婚相談員、愛花協会事務局の皆さんなど多数のご参加をお待ちしています。

開催日時：平成21年2月7日（土）13時30分から
開催場所：岡崎市竜美丘会館（岡崎市東明大寺町5-1）
内 容：講演「あなたの魅力をひきだす 恋愛講座」
意見交換会
講 師：浅井たかえ 氏

◎ 今後の主な行事予定

- 12月 2日 農業者年金加入促進セミナー（東京都）
- 12月 3日 全国農業委員会会長代表者集会（東京都）
- 12月10日 農業委員会活動評価検討会（白壁庁舎）
- 12月11日 経営構造対策推進協議会コンダクター会議（白壁庁舎）
- 12月12日 女性農業委員特別研修会（中区）
- 12月15日 常任会議員会議（白壁庁舎）
- 12月16日 愛知県担い手育成総合支援協議会幹事会（白壁庁舎）
- 12月18日 尾張地域農業者年金担当者会議（中区）

あとがき

師走を迎え、一休みかと思っていたWTOのドーハ・ラウンドも慌ただしい動きを見せていますし、税制改正で相続税の取り扱いが議論され「遺産取得課税方式」への変更がポイントになるなど、農地の確保と有効利用に絡む事柄の変革が、十分な議論がされないまま進みそうな情勢となっています。

今年中にと言われていた農地制度改革案の取りまとめも迫ってきました。今月3日の全国農業委員会会長代表者集会が、より良い改革へ進むような議論と行動展開の契機となる集会となることを願わずにはおられません。